

## 令和元年度9月補正予算の主な事業

徳 島 県

## 1 安全・安心とくしまの実装

(踏み間違い事故防止をはじめとした緊急対策の実施)

- (1) ⑧ 高齢者安全運転サポート事業 32,000  
 高齢運転者による交通事故の発生を抑止するため、「後付けの安全運転支援装置」の補助制度を創設し、普及啓発を図る。
- (2) ⑧ 外国人患者のための医療機関多言語対応支援事業 7,300  
 外国人患者が、安心して医療を受けることができる体制を整備するため、「外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関」に対し、多言語に対応したタブレット端末等の配備を支援する。
- (3) ⑧ 越境性動物疾病防疫対策強化事業 6,000  
 国内において拡大している「豚コレラ」や、近隣アジア諸国で猛威を振るう「アフリカ豚コレラ」など、越境性動物疾病の県内及び県内農場への侵入とまん延を防止するため、多段階での防疫体制を構築するとともに、県内発生時に備えた即応体制を強化する。

(安全・安心な地域づくりの加速)

- (4) ⑧ 消防広域化推進支援事業 4,000  
 将来の消防広域化を見据え、通信指令センターの一本化（共同運用）に向けた検討を行うため、通信指令センターの導入に係る具体的なシミュレーションを実施する。
- (5) ⑧ 低空飛行騒音測定器設置事業 3,000  
 米軍機による騒音の状況を把握し、国に対し、客観的資料に基づく申し入れをさらに強行うため、騒音測定器の増設を行うとともに、専用サイトを創設し、県民との情報共有を図る。
- (6) 警察署再編整備事業 12,219  
 地域・社会情勢の急速な変化や事件・事故の広域化に対応するため、県南部地域の治安・災害対策の強化を目的に阿南警察署と那賀警察署を統合し、来春、新警察署（名称案：阿南警察署）を運用開始する。
- (7) 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業 33,660  
 災害時における高齢者施設等の安全確保と機能維持のため、「非常用自家発電設備の整備」及び「ブロック塀の安全対策の強化」を実施する事業者に対し、支援を行う。

## 2 革新創造とくしまの実装

(「5G」を見据えた情報発信の新展開)

- (8) ⑨ 5Gが拓く地域の未来発信事業 10,000  
第5世代移動通信システム(5G)の活用により、地域の様々な課題解決の機運を醸成するため、5Gが実現する近未来のイメージの映像を制作するとともに5Gを疑似体験できるブースをイベントに展示し、様々な機会を通じて広くPRする。
- (9) ⑨ 5G先取り!VR活用広報戦略事業 6,600  
5Gを見据えた広報を展開するため、VR動画制作のワークショップによる人材育成や県ホームページ動画サイトの強化、県内イベントでVR体感ブースを設置する。

## 3 魅力感動とくしまの実装

(「あわ文化・スポーツレガシー」の創造と継承)

- (10) ⑨ 県立博物館新常設展構築事業 4,000  
文化の森総合公園開園30周年を契機に、博物館常設展の展示構成を全面的に見直し、4K映像やVR、ハンズオン等の手法を新たに取り入れた「新未来型展示」へ再構築するため、展示製作を行う。
- (11) ⑨ オリンピック・パラリンピック教育推進事業 2,700  
オリンピック・パラリンピックを通じて、児童生徒がスポーツの意義や地域の文化、共生社会について学ぶ機会とするため、全国中核拠点と連携し、全ての公立学校にテキストを配布するとともに、推進校での競技体験等の取組みの支援・普及により、オリンピック・パラリンピック教育を全県的に推進する。

(にぎわい創出・魅力感動とくしまの推進)

- (12) とくしまマラソン支援事業 30,000  
県民のスポーツ振興や健康増進を図るとともに、徳島の魅力やおもてなしの心を国内外に発信するため、「とくしまマラソン2020」を開催する。
- (13) ⑨ 誰もが主役!とくしまマラソン魅力アップ事業 21,500  
とくしまマラソンの更なる魅力アップを図り、ランナーはもとよりランナーを応援する家族・友人など、誰もが楽しめる大会づくりを推進するため、当日祭やファンランなどの多彩なイベントを実施するとともに、障がい者スポーツの普及促進を図るため、車いすロードレースを開催する。
- (14) ⑨ 「徳島 木のおもちゃ美術館(仮称)」整備推進事業 11,000  
木育の推進による県産材の魅力発信を進めるため、徳島ならではの「木のおもちゃ美術館」の整備に向けた基本構想を策定する。